非核の政府を求める石川の会ニュース

〒920・0848金沢市京町二八の八
石川民医連労働組合気付
☎076・251・0014
郵便振替＝00760・0・15689

非核・石川の会第二十三回総会を成功させ東日本大震災の被災者救援、復興の力に！核兵器廃絶国際条約締結交渉署名も推進しましょう！

非核の政府を求める石川の会第二十三回総会

とき　六月二十五日㈯一〇時～一二時
ところ　金沢市武蔵ケ辻
　近江町いちば館　四階研修室
議題　二〇一〇年度活動報告、会計報告
　二〇一一年度活動方針、予算案
　二〇一一年度役員選出
記念講演　「二十一世紀国際社会の危機と挑戦
　―日本・アメリカ・中東―」
　講師　定形　衛さん
　名古屋大学法学部教授
　元　金沢大学法学部教授
　元　非核・石川の会事務局長

非核の政府を求める石川の会第二十三回総会を開催します。

今年の総会は、東日本大震災の被災者救援、災害復興の最中に行われます。民主・自民両党が強行してきた危険極まりない原子力発電優先政策を見直し、国民の暮らしと安全を守っていかなければならないときであります。

菅首相は国民の声におされて、浜岡原発の稼働を停止させざるを得なくなりました。浜岡原発は、想定される東海地震の震源域の直上に建設されている世界に例のない異常な場所にあり運転停止は当然の判断です。

非核・石川の会は草の根からの運動を広げる重要な組織の一つです。

東日本大震災の被災者の救援・復興と自然エネルギーへの転換を求めましょう。

今年の原水爆禁止国民平和大行進は「核兵器廃絶国際条約締結交渉開始を求める署名運動」がスタートした中での行進となります。署名運動とともに大きな世論を築く運動にしていきましょう。

総会にあなたの参加をお待ちします。

非核5項目

①全人類共通の緊急課題として核戦争防止、核兵器廃絶の実現を求める②国是とされる非核三原則を厳守する③日本の核戦場化へのすべての措置を阻止する④国家補償による被爆者援護法を制定する⑤原水爆禁止世界大会のこれまでの合意にもとづいて国際連帯を強化する。

福島第一原発事故と放射能汚染

飯田克平
（日本科学者会議石川支部）

福島第一原発事故からほぼ二ヶ月経過した。しかし、原発自体の事故収束の見通しはたっていない。一号機の原子炉に穴があいていることが明らかになり、一層困難な様相も示している。海も原発からの漏水や放水によって汚染した。今後の大きな余震も注意しなければならない。

周辺の人々は二〇km圏内を中心に放射能の汚染によって避難を余儀なくされた。最近、航空機による周辺の汚染状況の調査結果が発表された。図1に示されているように、三〇km圏内に加えて西北方面に濃い汚染が広がっていることが明らかにされた。福島原発事故について述べた前号に引き続いて、福島原発事故について、放射能汚染の問題を中心に報告する。

図1．福島原発周辺の放射能汚染地図

（北陸中日5月12日号より）

Ⅰ．放射能、放射線

原発事故による放射能汚染の状況を理解するために、まず、基礎的な問題について考えたい。

放射能は、自然界に存在するラジウムやウランが写真乾板の近くにあると、感光することから放射線の存在が発見された。

一．放射性物質、放射能、放射線と単位

放射能についての用語について説明したい。

放射性物質：原子の中心の原子核が不安定で、放射線を出す物質。

放射能：放射線をだす能力。

放射線：放射性物質からでる一種の光線のようなもので、目に見えない。エネルギーを持っているので、物質は放射線で破壊され、分解される。生物にとっては危険性を伴う。主にα線、β線、γ線の三種類がある。そのエネルギーの強さや透過力が異なる。レントゲンは人工的に作りだされた放射線である。

放射線を光に例えればつぎのようになる。

電球＝放射性物質、

電球＝発光能（光を発する能力をもつ）＝放射能。

そして、光＝放射線となる。

放射線の単位は次のようになっている。すべて、放射能に関する科学者の名前がつけられている。

放射線の強さ：一グレイ＝一ジュール/kg（一ジュール＝〇・二四カロリー）

生物に対する強さ：一シーベルト（放射線の種類によって生物に対する効果が異なるので、その効果を評価してグレイから換算）

二．主要な放射性物質

今回の原発事故で問題になっている主な放射性物質を表1に表示した。

表1　放射性物質の性質

放射性物質	蓄積する臓器	物理的半減期
ヨウ素Ⅰ　131	甲状腺	8日
セシウム　Ce 137	筋肉等全身	30年
ストロンチウム Sr　90	骨	29年
バリウム　Ba 140	骨	13年

物理的半減期とは、放射性物質の半分が放射線を出しつつ、分解して別の物質に変わる時間を示す。例えば、半減期が八日の放射性ヨードの量は、八日後には半分となり、八〇日後には約一〇〇〇分の一の量にまで減少する。

体の中では、放射性のヨードは普通のヨードと同じように甲状腺へ集まり、甲状腺のホルモンとして機能する。セシウムはカリウムの仲間で筋肉など全身に分布している。ストロンチウムやバリウムはカルシュウムの仲間で骨に集中する。

体のなかではこれらの物質は経時的に排泄されるので、放射性物質の体の中での半減期を生物学的半減期という。ただし、ストロンチウムやバリウムなどのように骨に取り込まれると長い間蓄積してしまう。

三．放射線の人体に対する影響

放射線は衝突するとエネルギーを失い、そのエネルギーによって物質を分解する。放射線で水分子が分解されてできる「ラジカル」も、物質を破壊する。

多数の放射線を受けるとそのエネルギーを一杯受けて、人の体を構成する物質が分解され、その影響は直ちに現れ、障害をうける。少量の場合にはその影響は小さくなる。線量の多少によって次の三種類に大別できる。

三―一　早期障害、致死的作用（三〇〇〇ミリシーベルトで五十％致死）

大量の放射線を浴びた場合には、致死的危険性があり、直ちにその影響が現れる。最近では、ＪＣＯの臨界事故で、二名の方が亡くなられた。広島や長

崎の原爆では、爆風や火事で亡くなられた方もあるが、多くの方が放射線の影響で亡くなられた。

三―二　早期障害（一〇〇ミリシーベルト以上で障害が顕在化）

致死的ではないが、一定量の放射線を浴びた場合には、早期の障害をうける。

白血病や消化器出血などである。

以上の早期障害は必ず起きる障害であり、確定的障害ともいわれる。

三―三　晩発性障害

少量の放射線が身体に対して引き起こす障害は確率的となる。宝くじにはある割合で当選するので確率的といわれる。この場合は幸運であるが、放射線の場合は、当った場合は悪運ということになる。少量の放射線による障害は、放射線を浴びてから一〇年後、あるいは二〇年後、三〇年後に、白血病やがんになるので、晩発性といわれる。

1．がんや白血病

ＤＮＡ（遺伝子）のがんや白血病を引き起こす部位に放射線が命中した時にのみ、がんや白血病となる。放射線の量が少なくなれば、がんになる人も少なくなる。しかし、集団の被曝、一〇万人や百万人単位の集団を考えると、その集団が受けた線量に対応して、発ガン者がふえるので慎重な対応が必要である。

2．遺伝的影響

性細胞の中のDNA（遺伝子）が死滅しないで、親の性質を変化させる部位に放射線が命中した場合に、その子孫の遺伝性質が親と異なることになる。このような現象は、理論的には起こりうると判断されている。しかし、実際には、被曝による遺伝的影響の存在は実証されていない。

四．微量放射線の影響

放射線の量の減少に対応して、発ガン率が減少する。放射線と発ガンとの関係が直接証明されていない極微量の放射線に対して、放射線防御の立場から、放射線による障害には、閾値（これ以下では大丈夫という量）は存在しないという立場で対応がなされている。

したがって、放射線の「規制値」は許容量ではなく、「やむをえずその量までがまんする」がまん量として考えるべきだといわれている。

一方、宇宙線、地面と大気と自分の体中（放射性カリウム）から、人は年間一～三ミリシーベルトの放射線を受けている。この自然放射線もタバコの煙をはじめ化学物質などによる環境汚染などと共に、私達人の発ガンの原因になっていると考えられている。自然放射線も発ガンの要因として理解されている。

放射線の障害にも閾値があって、それ以下では発ガンしないと考える研究者もいる。損傷をうけたＤＮＡを修復する機構があるからと説明されている。しかし、これはあくまで推論であって、この修復機構によって閾値ができるという論拠は得られていない。被曝者の安全性の立場も含めて、放射線防護の考え方は、閾値はないという立場をとっている。

五．外部被曝と内部被曝

放射線が外部からくる場合は体外被曝であり、体の中に取り込まれた放射性物質からでる放射線によって被曝する場合は体内被曝である。今回の汚染では、放射性ヨードは甲状腺に集まり内部被曝として甲状腺ガンを、また、放射性ストロンチウムは骨に集中して骨に関するガンをそれぞれ引き起こす可能性があり、注視が必要である。

六．放射能と被曝限度基準

私達は、前項でのべたように自然界からも放射線をあびている。その総計は、年間一～三ミリシーベルトである。それを踏まえて、一般人が人為的に受ける年間限度線量を一ミリシーベルトとしている。野菜などの汚染の判断は、この一般人の被曝限度を超えないことを基本として扱われている。

労働の際の年間被曝限度基準は五十ミリシーベルトとなっている。現在は緊急時ということで、労働の際の被曝基準も引き上げられた。一方、一般人の被曝限度とかかわって、汚染地帯の学校の運動場の被曝限度を二十ミリシーベルトとした。この限度の設定については、緊急対策としてもあまりにも高すぎるということで批判がされている。

Ⅱ．原発災害と汚染

一．原発災害と放射性物質

大地震が襲ったとき、福島第一原発の稼働中の第一～三号機は、地震を感知して停止した。表２に示されているように、環境汚染で話題になっている放射性物質が原子炉の中の燃料棒に大量に蓄積していた。

表２　福島第一原発内の放射線物質と大気中放出

	炉内	大気中放出（テラベクレル）
ヨー素131	５５０万	１５万
セシウム137	５３万	１万２千
ストロンチウム90	５２万	

た。

その後の爆発や核燃料プールからのものも含めて、原子力安全委員会が、大気中へ放出された量を四月十二日に発表している（表２）。類似の結果を原子力安全・保安院も発表している。

この報告によれば、燃料棒内のヨーソの約十分の一、セシウムの数分の一が大気中に放出されたことになっている。この数値は決して少なくない量である。この値は、チェルノブイリの場合のほぼ数分の一から十分の一量であり、この点からも決して少なくない量であることが解る。

Ⅲ．原発事故と環境汚染

一．土地・大気の汚染

その結果、高温で原子炉から噴出した高温の放射性物質汚染ガスは、上昇しつつ風に流される。低音の空気中でガスから微粒子の粉塵となって広がる。その結果、図１のような結果となっている。前から発表されているように、この放出時に風下になった西北部に集中している。これらの値は、極めて高い値で、チェルノブイリと比肩できる高い汚染がある。

二．野菜と水・牛乳の汚染と暫定基準

その結果、汚染大気と直接接する野菜や水が汚染した。さらに、汚染した牧草を摂取した乳業の牛乳も汚染し、水道水も汚染した。暫定基準を超える野菜や牛乳を捨てざるをえなかった。暫定基準は、一般人の被曝限度以下に設定されている。

現在では、ヨウ素の半減期の一〇倍の期間八〇日に近づいており、放射性ヨーソの汚染は激減が期待される。放射性セシウムについては、今後は、植物の地面からの吸収量が基本になっている。ただし、新茶のような場合は、三月以来の吸収量がすべて反映している。

表３．食品の暫定基準

品目	暫定基準（ベクレル／kg）
飲料水	300
牛乳・乳製品	100（乳児）
野菜類（根菜･イモ類を除く）	2000
魚介類	2000

二．原子炉内の温度上昇、水素爆発と環境汚染

しかし、電源喪失によって、冷却水の循環が停止してしまい、燃料棒内にある核分裂生成物の放射性物質によって、原子炉内の温度が急上昇した。その結果、核燃料棒の被覆管が溶融し、さらに、核燃料棒の一部も溶融した。この高温下で、被覆管の金属が水と反応して水素が発生（水の放射線分解でも水素を蓄積）して、水素爆発がおきた。原子炉内の放射性物質が大気中へ放出された。

この高温下では、沸点の低い大量の放射性ヨーソと放射性セシウム（アルカリ金属）が気体になっており（気化）、この爆発によって環境中に放出され

三．海の汚染と海草・魚介類

原子炉を冷却するために大量の海水と真水が注水されたために、この水が溶融した燃料棒の放射性物質を溶解し、あるいは粉塵を浮遊させて海へ流出した。融点の低いヨードやセシウムのみならず、融点の高いストロンチウムやバリウムも海へ流出した。

汚染水は冷たく塩分を含む海水より軽い。汚染水は、海面の表層を広がった可能性が高く、海水によって希釈される前に、沿岸地帯を回遊する小魚が汚染海水を吸入したことを示している。

海へ流出した放射性物質の推定値を明らかにす

ると共に、海水汚染状況のきめの細かい測定が必要である。プランクトン、海草から他の魚介類へと食物連鎖で放射性物質が広がる可能性があり、海草、魚介類の継続的採取・測定も行うべきである。

四．避難と汚染対策

汚染が広がったために、半径二〇km圏内の避難区域に加えて計画的避難区域が、設定された。この計画的避難区域の住民の避難もはじまった。

さらに、その周辺にも汚染がある程度広がっているので、全体的計画をきめこまかく再検討すべきである。

Ⅳ．核兵器と原発

今回の原発災害について、アメリカとフランスから支援があった。いずれも核大国の原発大国である。フランスは、汚染水の汚染除去装置を搬入した。フランスは電気の八〇％を原発に依存しており、このような装置を含めて、フランス事故対策について、原発事故を想定した準備と核戦争対応とをどのように調整しているのか調査の価値があると思われる。

一方、アメリカは軍隊の応援である。今回の事故支援は核戦争にかかわる対応なのか、明らかにする課題と思われる。

Ⅴ．これから

第一は、環境汚染拡大を防ぐためには、福島第一原発が一刻も早く安定化することである。

第二は、現在の状況で、避難は最低どの程度継続になるかを示すべきではないかと思う。その上で、長期的避難が可能な方向へ修正する必要がある。

第三は、すでにおきた汚染について運動場の土の入れ替え、菜の花・ひまわりの試植などが報道されている。さらに広範な研究が求められる。

原発の沈静化のために入っている労働者の被曝は相当なものになっていると思われる。全体の状況が表明されていない。被曝する必要のない被曝であり、せめて被曝限度を超えた人に対する労働・生活保障、全労働者の被曝量などの記録、企業・国の追跡調査などが最低限確保されるべきである。

訂正

前号の文章の中で、ウラン二三五とすべきところで二三七と間違って記載した。ここに、ウラン二三七からウラン二三五に訂正する。

東日本大震災救援募金を
引き続き受け付けています。

困難な中でも被災地の皆さんは希望を持って復興に立ち上がっております。引き続き救援募金を受け付けます。

前号で発表後、二名様より一万一千五百円寄せられました。（合わせて一五名・五万六千五百円寄せられました）

◎郵便振替　００７６０・０・１５６８９
◎口座名　非核の政府を求める石川の会
※非核の政府を求める会（全国の会）を通して被災地対策本部へ送ります。

原爆は人間として死ぬことも、人間らしく生きることも許さない

日本原水爆被害者団体協議会
事務局次長
岩佐幹三

母を見殺しにして逃げた・・・

昭和二〇年八月六日、一六歳の私は、爆心から一・二キロの自宅の庭で被爆しました。地面に叩きつけられ、真っ暗な中、上から強い力で押さえつけられました。次第に明るくなると、街はがれきと木屑の山になっていました。

母が、倒壊した家の下敷きになっていました。物凄い勢いで迫る火事嵐の火の粉が飛ぶ中、母は「はよう逃げんさい」と言い般若心経を唱え始めました。私はその声を聞きながら、生きたまま焼け死ぬ母を見殺しにして逃げたのです。

家の裏手にあった山陽中学の防火水槽に飛び込み、助かりました。校庭の端まで到達しながら火ダルマになって焼け死ぬ姿を見ました。この世の地獄としか言えない残虐なありさまでした。

モノとして殺された母

数日後私は、家の焼け跡の灰の中から母の遺体を掘り出しました。それは、マネキン人形にコールタールを塗ったような物体でした。母は、人間としてではなく、モノとして殺されたのです。

女学校一年生の妹は、爆心地近くで建物疎開の作業中に被爆し、行方不明のままです。妹の行方を探して広島市内を歩き回った私は、一カ月後急性症状で倒れました。身体中赤紅色の斑点が生じ、喉の痛みでものも飲み込めず、鼻や歯茎から出血し、髪も抜けました。

夫を原爆で失った叔母が必死になって探してくれた歯医者さんによる連日の注射治療で奇跡的に回復したのです。

私はその後もいろいろな疾病と健康障害にかかりました。近年はガンを相次いで発症し、治療を続けています。

原爆は被爆者に「人間として死ぬことも、人間らしく生きることも許さぬ」被害を、生涯にわたり与え続けています。

（被団協新聞二〇一一年三月六日号より転載）

岩佐幹三氏（元金沢大学法学部教授）が一月二十七日、厚労省の「原爆症認定制度の在り方に関する検討会」で意見陳述した要旨を紹介します。岩佐氏の陳述全文は、日本被団協のホームページで公開されています。

《連載》対談――狂気の時代――（3）
再びそれを繰り返さないために

開　催　金沢市黒田町　れとろぎゃらりぃ柳心庵にて　二〇一〇年六月七日

出席者　莇　昭三：城北病院名誉院長、反核医師・医学者のつどい元代表世話人

一塚　保：れとろぎゃらりぃ柳心庵　代表

司会者　永山孝一：金沢建築とまちづくり研究所会長

……

莇　そうするとあなたの考え方では、日本のファシズムはどういうものになりますか。

一塚　男なら軍隊で仕込まれて一丁前、という明治時代からの素朴な愛国心、それとなにせ国の命令に逆らうことが絶対不可能な時代でしたからね。

いったん赤紙が来れば、大方は兵隊に行かなければならぬと覚悟したのでしょうが、一方たとえば醤油を飲んでまで徴兵忌避したという話があるように、いやいや行った人も多かったと思います。人に言えなかっただけでね。勇ましい当局の軍国主義キャンペーンの割には、現実は戦場で国のために身を投げ出したいと本心から願っていた人はそれほど多くはなかったのではないでしょうか。建前・表向きはともかく。頭がコチコチの狂信的な職業軍人は別として。戦争に行かされた大半の日本人は、そのへんの長屋の八っぁん、熊さんのように、戦争よりも妻子の安否を気遣う普通の庶民だったと思いますよ。

そのへんが、ナチスドイツのように幼少時からドイツ少年団、ドイツ少女団、ヒトラー・ユーゲント、国家労働奉仕団等々と、兵隊になるずっと以前から軍事訓練を徹底的に仕込まれ、ナチス思想も叩き込まれた青年たちとの落差があると思います。

莇　そうした両国のファシズムの違いが、戦後の戦争責任に対する意識の違いにどう反映していますか。

一塚　ドイツではそういう苛酷な歴史を引き摺ってきたが故に、戦争を直接経験した国民はそれらの過去に非常に恥じ入っていると見ています。

ヒトラー一人が当初から絶大な権力を握っていたわけではありません。

ワイマール共和国下で軍備を制限され不満をかこっていたドイツ将校団、そして軍部にどんどん兵器を売りつけたいクルップ等の独占資本は、当初はヒトラーを利用し、自分たちの権益実現のための便利な傭兵程度に考えていたふしがあります。これが大誤算で、やがて国自体がヒトラー一派に完全に乗っ取られ、その後のドイツは狂ったように世界戦争に突っ走ってしまったわけです。

こうした経緯のゆえに、ドイツの大方の国民は敗戦後、自分たちはむしろ犠牲者で強制的に戦争に狩り出されたのであり、戦ったのも国を守るためだった、ヒトラーナチス党とは全然違うのだ、という自己弁護を共有しました。また、そう思いこみ、そう言わないことには、自らの良心の重圧に押しつぶさ

核兵器廃絶記念デー世界同時アクション
核戦争を防止する石川医師の会総会記念事業

・日時　六月五日(日)午後一時～四時
・会場　石川県教育会館　三階ホール
・企画内容　岩佐幹三さんの被爆証言
　アニメ上映「はだしのゲン」

れてしまったことでしょう。そういう意味では、彼らドイツ一般大衆も、日本人と同じく戦争の気の毒な犠牲者であったという事実には変わらないものでしょう。

ドイツでは、このように幼少からたたき上げられた普通の青年がユダヤ人排斥や占領地民間人への血なまぐさい虐待に関与したことは珍しくはありません。親衛隊だけの専権事項であった強制収容所関係を除いては、なにも親衛隊員だけが蛮行を働いたわけではないのです。

逆に言えば、その悔恨、民族としての良心の呵責が戦後の明確な自己批判、謝罪につながっていることは間違いありません。

この点に日独間に温度差があるように思えてなりません。これには「終わったことはすべて過去としてきれいに流し、清める」神道の民族と、自らが関わった深い罪と良心との葛藤から簡単には逃れられないキリスト教徒との違いであるのかもしれません。

戦後、アメリカやソ連などが廃墟の山となったドイツを占領したなかで、ドイツ人はさらに東西に引き裂かれて生き残らねばならなかったわけです。そこでの彼らの精神状況は日本人の想像を絶するほど苦悩に満ちたものだったことでしょう。

日本の終戦処理では、大ざっぱに言えば、マッカーサー進駐軍がやって来た途端に「戦争はもう終わりましたので、ハイこれから新しい民主主義日本ですよ、みんな万歳！」、というような具合ではなかったでしょうか。

最近特に日本のＴＶメディアで感じることは、昭和前期～終戦まで日本が犯した血なまぐさい歴史については、不思議なことにその部分がスッポリ抜け落ちていて、まるで初めから存在していなかったような錯覚さえ覚えるほど、めったに触れられることがないのではないかと。

ドラマの設定でよくあるのは幕末期（「竜馬伝」）、そして文明開化と輝かしい国威発揚時代（「坂の上の雲」）。この辺までで、あとはいっぺんに現代まで飛んでしまっているような気がします。

まるで汚いものは見るのも嫌、といったように。今流行りのＣＭフレーズでいう「無かったことに～♪」みたいな。そうであれば、つくづく悲しい民族であると思います。

自ら作ってしまった歴史がいかに酷くとも、その「負の遺産」から目をそらさず直視し、内省を怠らない国の方が世界では尊敬されるのではないでしょうか。

ドイツでは、以上に述べた経緯により、戦争に関わった世代の加害者意識、悔恨、恥辱、良心の呵責などは個人レベルでは日本人同世代よりはるかに強いというのが私の印象です。（あくまで一般論であり、個々の心の有り様はまったく別の話ですが）ただ、深刻な戦争犯罪を「若気のいたり」で済ませうとするのは、戦争の狂気による精神の崩壊からの自己防衛本能でもあり、このこと自体は今なお戦争をしている各国の人々に共通する現象ではありません。

（次号につづく）

原水爆禁止国民平和大行進
最北の島・礼文島を出発しました

今年の国民平和大行進は、五月八日に北海道―東京コースがスタートしました。

核兵器禁止の大きな世論を

昨年五月のＮＰＴ再検討会議は、「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」ための「目的と原則」を確認し、核兵器のない世界を達成し維持するための「枠組み」を確立するための特別の努力をすべての国に求めました。

今年の平和行進は、ＮＰＴ再検討会議の合意の実行をせまるため「核兵器禁止条約の交渉を求める新しい署名運動」がスタートした中での行進となります。この国際キャンペーンを県内市町にひろげ、核兵器禁止の大きな世論をつくる行進となります。

スローガン

◇核兵器の全面禁止を求めてともに歩こう！
◇秋の国連総会へ核兵器禁止の声を届けよう！
◇非核三原則を守ろう！核も基地もない非核平和の日本を実現しよう！
◇東日本大震災の被災者支援、自然エネルギーへの転換を！
◇ノーモア・ヒロシマ！　ノーモア・ナガサキ！　ノーモア・ヒバクヤ！　広島・長崎の被爆者、世界の被爆者と連帯しよう！
◇原水爆禁止２０１１世界大会を成功させよう！

石川県平和行進の方針

◇富山―広島・通し行進者・櫻井正男さん（東京原水協）、県内通し行進者・藤田克彦さん（石川県平和委員会）と一緒に歩こう！

◇全自治体を行進します！

◇毎日署名に取り組みます！

◇沿道募金に取り組みます！

◇平和行進促進グッズを広めます！

うちわ、Tシャツ、ポスター、リーフなど

能登路コース

六月一二日輪島市からスタート、一七日内灘町まで行進します。

加賀路コース。

六月一八日富山―広島コースの平和行進を津幡町倶利伽羅峠で富山県から引き継ぎ、六月二四日あわら市吉崎町で福井県に行進幕を渡します。

県内は能登地区・加賀地区を一三日間にかけて各市・町・地域で行進します。

お誘いあって一歩でも二歩でもご参加ください。私たちの一歩が大きな国際世論をつくる大きな一歩につながります。

各地の行進日時は石川県実行委員会から発行の予定表、又は現地実行委員会にお問い合わせ下さい。

◇　◇　◇

六月九日㈭一二時半「6・9行動」エムザ前

六月一二日㈰輪島市一〇時―輪島市役所まで。能登町駅一四時―役場まで。珠洲市役所一六時―シーサイドまで

六月一三日㈪穴水町駅一〇時―役場まで。志賀町バス停一三時―役場―バス停まで。中能登町鳥畑自動車前一五時―役場まで。七尾市役所一八時―七尾市内行進―市役所まで

六月一五日㈬宝達志水町子浦交差点一五時―役場まで。羽咋市役所一八時―羽咋市中央公園まで

六月一六日㈭かほく市役所一七時半―宇ノ気駅―市役所まで

六月一七日㈮内灘町役場一八時―医科大通り―鶴ケ丘中央公園―非核平和宣言塔まで

六月一八日㈯一一時半津幡町倶利伽羅―越中坂―柳瀬―中津幡―津幡町役場まで

六月一九日㈰九時半津幡駅前―森本―まで。金沢市卯辰山一四時―金沢市役所まで

六月二〇日㈪森本駅一〇時半―東金沢口―城北クリニックまで。金沢市役所一八時半―有松交差点まで

六月二一日㈫九時半―金沢市有松―野々市町役場―。野々市役場一三時半―若宮公園―白山市役所まで

六月二二日㈬川北町役場九時―能美市役所一三時―小松市役所まで

六月二三日㈭一三時小松市役所―本折―今江町―加賀温泉駅一五時半―ジャスコ―加賀市役所まで

六月二四日㈮九時加賀市役所―福井県あわら市吉崎町まで・福井県へ

《非核平和・行事予定》

・六月五日㈰一三時…岩佐幹三氏被爆証言を聴く会＆「はだしのゲン」上映会（教育会館）

・六月八日㈬一五時～一七時…非核・石川の会常任世話人会（エムザ内・ITビジネスプラザ武蔵）

・六月一一日㈯一〇時半…非核の政府を求める会の第二六回全国総会（東京・主婦会館）

・六月一二日㈰一〇時…石川県母親大会（女性センター）

・六月一二日㈰～一七日㈮…平和行進能登コース

・六月一八日㈯二四日㈮…平和行進富山～広島コース

・六月二五日㈯一〇時～一二時…非核・石川の会第二三回総会（近江町いちば館四階研修室）

・七月一六日㈯一〇時～一二時半…反核・平和おりづる市民のつどい『秋葉忠利前広島市長の講演・アニメ上映「つるにのって」』

・八月四日㈬～一七日㈬…原爆と人間展（県庁一九階展望ロビー）

・八月七日㈰一三時～一六時…横井久美子コンサート（金沢市民芸術村ミュージック工房）

《編集後記》

◇高濃度汚染水漏れなど、止まるところなく新たな問題に遭遇している福島第一原発。今後何が起こるか誰にも分からない、底知れない恐怖からは、脱原発を果たすことのみで救われる（な）。

◇今朝（五月十七日）の北陸中日新聞に『原水爆禁止国民平和大行進』の石川県の行進を紹介する記事があった。今年こそ『非核・石川』の幟を持って参加したいと思う（こ）。